

「霞ヶ浦に来て！見て！体験しよう！～霞ヶ浦クルージング&環境学習～」を開催しました！

- 開催日時 令和2年2月22日（土曜日） 8時30分から16時20分まで
- 場 所 ラクスマリーナ（土浦市川口）、霞ヶ浦環境科学センター（土浦市沖宿町）
- 参加人数 41名（大人25人、子ども16人）
- 実施結果

霞ヶ浦湖上体験スクールを活用し、霞ヶ浦の湖上でのクルージング体験や環境学習などを行うことを通して、参加者の水質浄化のための行動を促すことを目的とした本イベントを、土浦市で開催しました。

当日は茨城県庁舎、水戸駅及び当センターを集合場所とし、大型バスで活動場所に向かいました。

また、感染症等予防のため、参加者とスタッフはマスクを着用し、アルコール消毒をこまめに行いながら活動しました。



遊覧船の中では霞ヶ浦について多角的に学びました。実験の時間には、霞ヶ浦から動物プランクトンを採取して観察したり、霞ヶ浦と水道水の違いについて、色や臭いを比べたりしました。霞ヶ浦の水が浄水場で浄化されることで水道水になっているという話を聞いて感心している参加者もいました。



自由時間には船の後をついてくるユリカモメにエサをやる体験ができました。あまりにも間近にユリカモメが飛んでいる様子に参加者からは驚きの声が上がっていました。



環境学習では、ミジンコ等の動物プランクトンやミカヅキモ等の植物プランクトンを観察しました。大人も子どもも夢中になって顕微鏡をのぞき込み、楽しく観察ができました。

最後には、プランクトンをはじめ様々な生き物が住む霞ヶ浦の水質を改善するために自分たちでできることについての学習を行いました。

参加者からは「プランクトン観察の内容が素晴らしかった。」「とても勉強になりました」「プランクトンの写真がうれしかった。」といった感想をいただきました。

今後のイベント等の開催に当たっては、皆さんからの声を参考にさせていただきます。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。またのご来館を心よりお待ちしております。